

企業の皆さまのお役に立ちます！

鳥取市



Pleasant Trip to Tottori City

鳥取市経済観光部
企業立地・支援課

とっとり市ワーケーションガイド

Tottori City Workation Guide

サンドボックス

Sandbox

リノベーション

Renovation

サステナブル

Sustainable

©Tottori Pref.

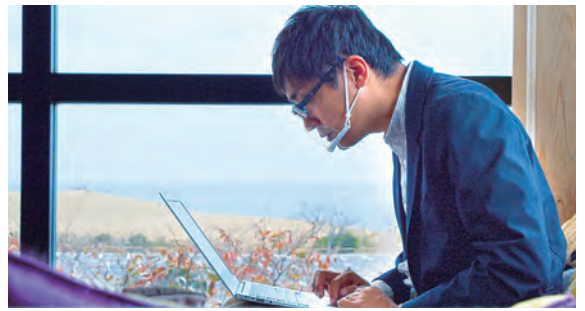
とっとりで取り組む 新たなストーリーを 応援します

様々な助成制度をご用意し、1社1社のご都合を伺いながら、
ワンストップできめ細やかに対応させていただきます

鳥取はワーケーションの適地！

「ワーケーション」とは、仕事（work）と休暇（vacation）を組み合わせた造語であり、休暇中に旅先といった場所で仕事をする新しい働き方として、アメリカなどを中心に広まりつつあるスタイルです。

鳥取市は、日本最大級の広大な砂丘を有する、人口最少県の県庁所在地です。言い換えれば、日本で一番、密を回避できる、今後のニューノーマル時代で働く適地と言えます。



協力：（一社）日本ワーケーション協会

■ ワケーションのメリット

業務への活力アップ

旅行先で仕事をするスタイルであり、仕事時間以外の時間を自由にバケーションスポットで過ごせます。それにより業務へのモチベーションアップや生産性の向上が期待できます。

仕事をしながら家族時間の確保

家族と一緒にワーケーションを行った場合、仕事のスケジュールが埋まっても、仕事以外の時間に家族とのコミュニケーションをとれます。

すぐリフレッシュできる

旅行先での仕事により、その土地のリフレッシュスポットがすぐに活用できます。仕事のオン・オフの切り替えができ、クリエイティビティや生産性の維持向上にも役立ちます。

■ 意外と便利な交通アクセス！

鳥取市は、陸（鉄道、高速道路）・海（港湾）・空（空港）の交通基盤が整う日本海沿岸地域有数の物流拠点であり、輸送面において利便性の高い地域です。

東京（羽田空港）へは
1時間10分でアクセス

鳥取空港から中心市街地
までは **15分**圏内

京阪神（神戸・大阪・京都）、
山陽方面（岡山）へはJR
の特急列車で
ダイレクトにアクセス



■ 「住みたい田舎」ランキングの常連

鳥取市は、自然豊かで暮らしやすく、幅広い世代を応援する施策が充実していることなどが評価され、田舎暮らしの専門誌である(株)宝島社『田舎暮らしの本』による「住みたい田舎ベストランキング」で、**鳥取市は11年連続トップ10入り**を果たしています。2020年版「子育て世代が住みたい田舎部門」では、見事**第1位**を受賞しました。



鳥取市で働いてみませんか？

■ 多様な働き方が可能な条件が揃う都市

日本経済新聞社と東京大学との調査「多様な働き方が可能な条件が揃うトップ10」で、鳥取市は第2位に選ばれました。コロナ後も密の解消が進み、中堅都市の求心力が高まる都市として、注目されています。

▼ 多様な働き方が可能な条件が揃うトップ10

順位	都市	総人口	総合点
1	石川県小松市	108,265	67.0
2	鳥取県鳥取市	186,960	66.0
3	富山県高岡市	170,493	65.5
4	愛媛県西条市	108,961	64.5
5	長野県飯田市	100,702	64.0
6	青森県青森市	281,232	63.5
7	石川県金沢市	452,220	62.5
7	福井県福井市	263,152	62.5
9	新潟県上越市	191,197	62.0
9	滋賀県彦根市	112,975	62.0
9	島根県津若松市	118,322	62.0

「2020年1月時点で人口10万人以上の市と特別区に絞り点数化しました。分析したのは公衆無線LANの整備状況や通勤時間など8つの指標。順位を付けると、人口10万人の石川県小松市が首位となり、トップ30の68%を10万人台の都市が占めました。テレワークなどコロナで人々の生活は変わり、多様な働き方が重要となっています。

(中略)

2位には人口18万人台の鳥取市がランクインしました。力を入れるのが旅先で仕事をするワーケーションです。豊かな観光資源やコンパクトな都市を生かし、休暇を取りながらホテル近くの施設で働くといった需要を掘り起こします。ある専門家は「コロナ後も『密』の解消が進み、中堅都市の求心力は高まる」との見通しを示します。」

※日本経済新聞 令和3年7月21日記事より引用

■ 「働きながら余暇を過ごす」新たなワークスタイル



とっとりワーケーションネットワーク

TOTTORI WORKATION NETWORK

鳥取がワーケーションの適地として選ばれる地域を目指すため、地域連携 DMO・商工団体・行政が主体となって、『とっとりワーケーションネットワーク協議会』を設立し、関係団体が一体となった取り組みを進めています。鳥取市でワーケーションをしてみたい方は、お気軽に下記の運営事務局までご相談ください。

【運営事務局】一般社団法人 麒麟のまち観光局

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町3 東栄ビル 3F

☎0857-50-1785 ✉network@tottori-inaba.jp



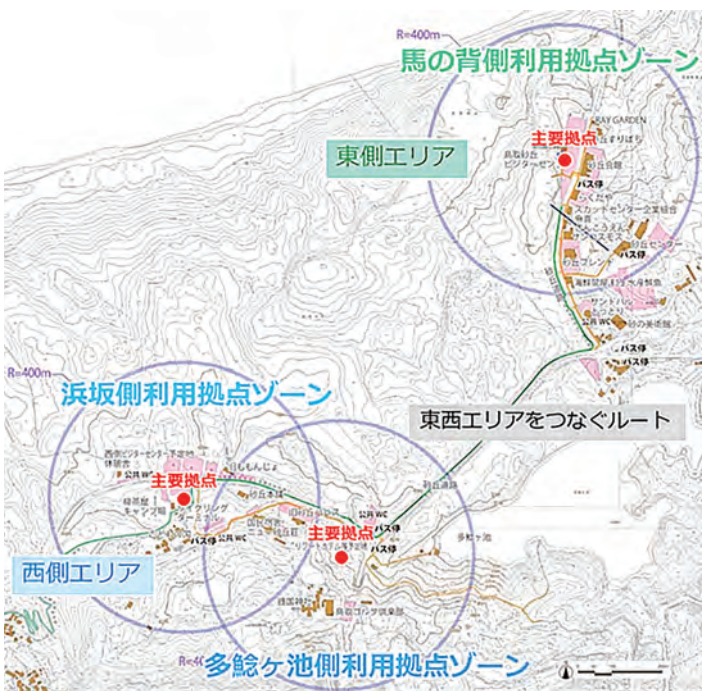
会員募集中!



ワーケーション

@鳥取砂丘

■ 国立公園 [鳥取砂丘] で仕事をしませんか



鳥取を代表する国立公園である鳥取砂丘は、都会の喧騒から離れ、雄大で開放的な自然を味わう事ができる、まさに異世界と呼べる環境です。

「コロナショックからの解放」という目的で働く場として、鳥取砂丘はまさに最適な場所であり、全国でも注目されるインパクトを秘めています。広大な場所でありながら、鳥取市中心部まで車で15分という立地にあり、アクセスも良く、生活必需品や食事にも困りません。都会にストレスを感じている人、鳥取砂丘という開放的な空間の傍で働くことに興味がある人にお勧めです！

■ 2エリア3ゾーンの整備コンセプト

2つのエリア[東側/西側]・3つのゾーン[馬の背側利用拠点/多鯨ヶ池側利用拠点/浜坂側利用拠点]を設定し、各ゾーンの来訪者ターゲットを想定しながら、整備コンセプトや機能配置を進めています。

■ とっとり宇宙産業チャレンジ事業

鳥取砂丘は、国内で最も月面に近い環境であるといわれています。そんな鳥取砂丘を舞台にした、宇宙体験可能エリアの創出に向けた取り組みが進められています。

鳥取砂丘の利活用に関する視点や国際的な月面開発に標準を合わせた、日本での月面開発ロードマップの視点などを参考に、官民一体で鳥取砂丘の月面開発拠点化を目指しています。あわせて、市内で科学技術を支える、新しい産業創出の仕組みづくりを進めています。



ARグラスを利用し、夜の鳥取砂丘を舞台とした、未来の月面都市を体験できる取り組みが行われています。



月面などの極限環境にも耐えられるタイヤの開発が、鳥取砂丘を舞台にして行われています。



鳥取県に関連のある宇宙関連事業者が集結し、新たに「とっとり宇宙産業ネットワーク」を設立しました。

■ コワーキングスペースでトライアル

地域が持つ資源から鳥取方式の先駆型ビジネスを創出し、地域課題を県外企業とともに解決するため、県内外の事業者等が利用する、新しいワークプレイスを提供します。



ホームページ

共創型・鳥取式ベンチャー人材の養成拠点

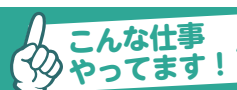
サンド・ボックス・トットリ

SANDBOX TOTTORI

@鳥取県鳥取市浜坂 1390-224



国内最大級の実証フィールド「鳥取砂丘」を「サンドボックス」と称し、県内外の先駆型ビジネスに取り組む企業が集結する。「鳥取式ベンチャー人材養成プログラム」を行い、地方で活躍する人材の発掘から入居企業への斡旋、市内へのサテライトオフィス立地へ繋げ、地域・企業・観光客がwin-win-winの関係になる、新たなビジネスを創出する。



ワーケーション@鳥取砂丘の事例をご紹介します



詳しくはコチラ

スキルアップ&地域課題解決型ワーケーション

鳥取市ならではの魅力が詰まったプランを作成するとともに、主に県外企業に向けたワーケーションモニターツアーを催行し、鳥取市で働くからこそ起こせるイノベーション創出機会を県内外の企業に発信しています。



スキルアップ合宿

スキルアップ合宿：ドローンの資格取得を目指すとともに、夜はARグラスを着用したバーチャル宇宙体験ツアーを体験。

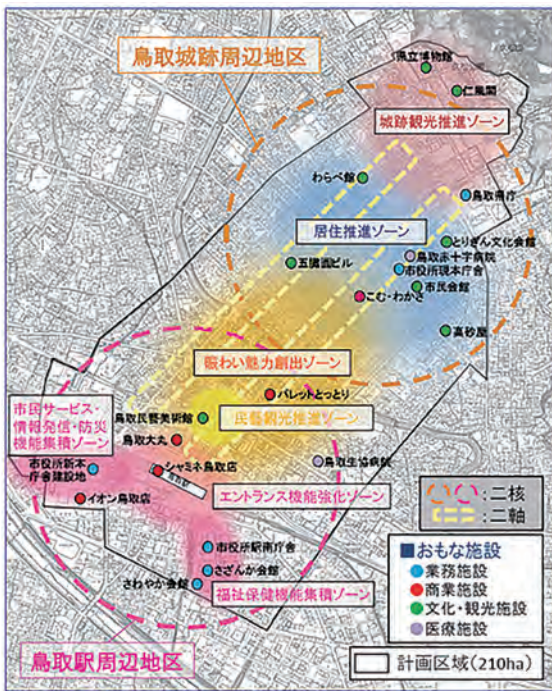
イノベーションキャンプ

地域課題と地域に関心のある若者をマッチングする課題解決型プログラムツアー。

ワーケーション

@中心市街地

■ まちなか [中心市街地] で仕事をしませんか



鳥取の中心地は、都会のように混雑した働き方から解放されるだけでなく、日常生活に必要なものは全て整っています。魅力的な自然環境に触れることも短時間で行くことができ、「田舎過ぎない田舎」として快適に働くことができます。都会の方々には「不便な田舎で暮らすのは…」と考えている方もいると思いますが、まちなかに暮らすことで、アクセスも良く、生活必需品や食事にも困りません。綺麗な山・川・星空などの大自然を、わざわざ遠くまで行かなくても、その場で楽しめます。都会にストレスを感じている人、地方の自然の中で暮らすことに興味がある人に、お薦めします！

■ 二核二軸の都市構造

鳥取城を中心に古くから形成されたまちである「鳥取城跡周辺」と、鳥取駅を中心に近代に形成されたまちである「鳥取駅周辺」を二核、それぞれの核を結ぶ若桜街道と智頭街道を二軸とした都市整備を進めています。

■ リノベーションまちづくりの推進

民間事業者など、プレイヤーによる、民間自立型でのリノベーション手法による遊休不動産の利活用を進め、中心市街地の魅力向上と若年層の居住促進を図るための取り組みを進めています。

▼ リノベーションで生み出されたコワーキングスペース

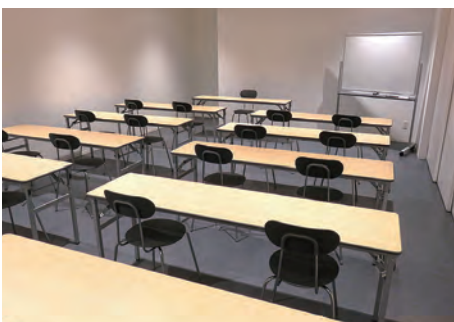
トットリ プレイズ
TOTTORI PLAY'S

@ 鳥取市今町 2-151 丸由百貨店 5階



オフィス 24
OFFICE 24

@ 鳥取市今町 2-218



■ コワーキングスペースでトライアル

鳥取市の中心地に、小規模から中規模までの社員が働くことができる coworking space を整えています。日用品や食事類を近くのお店ですべて購入でき、ホテルからも近く、通勤もストレスフリーです。



ホームページ

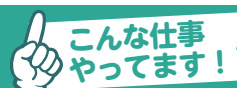
「新しい暮らし」と「新しい働き方」を実現する

マーチング・ビル

MARCHING bldg.

@鳥取県鳥取市栄町 627

市内の空き店舗のリノベーションによって生み出された、地元企業・個人事業主向けのシェアオフィスであり、首都圏企業のサテライトオフィスです。coworking space での交流・協働を通じて、地元企業と都市部の企業、個人事業主と会社員、社会人と学生など、多様な出会いが得られる空間となっています。



ワーケーション@中心市街地の事例をご紹介します



詳しくはコチラ

関係人口と歩む『まちづくりワーケーション』

オフラインとオンラインが複合したコミュニティ

鳥取で暮らす人材と都市部の関係人口メンバーでチームを組み、鳥取市中心市街地のまちづくり課題に取り組む3ヶ月間のワーケーションプログラム。具体的な遊休不動産をテーマに現地フィールドワークとオンラインMTGを通じて事業計画を策定し事業化を目指す取り組みです。鳥取のまちと実在する遊休不動産をテーマにしながら、鳥取と都市部の両方の人材が変容し合うということが特徴のプログラムです。



参加者が概ね8名1組でチームを組み、鳥取市の中心市街地に実在する遊休不動産を題材に、地域の魅力や価値を高める事業プランを立案します。



事業プランは、フィールドワークや不動産オーナーへのヒアリングをもとにして、オンラインを併用しながら3ヶ月間かけて練り上げていきます。



最終日には、事業プランを不動産オーナーに提案し、オーナーの了承が得られ、実現可能性の高い提案については、プログラム期間後に事業化を目指します。



ワーケーション

@鹿野城下町

■ [鹿野城下町] で仕事をしませんか



鳥取県鳥取市の西部にある鹿野地域は、鹿野城跡や城下町の町並みが色濃く残る歴史情緒あふれる町です。古くから交通の要となつて栄えていた町を、1581年に鹿野城主となつた亀井茲矩氏が城下町として整えていきました。町には昔ながらの街並みが残り、京風の格子構えを残した家屋や水路など、当時の面影がよく残っています。

都会の喧騒を忘れ、通称「まめ京都」と呼ばれる、昔ながらの伝統と気品が漂うまちで働くことで、都会では見る事ができなかった新たな発見に気づいてみませんか？

■ 持続可能な取り組みが進む「SDGs 未来都市」

鹿野地域は、地元住民が中心となつて、さまざまなまちの課題の解決に向け、自分たちでできることを積極的に行っている、まちづくりの盛んなまちです。関係人口の創出・拡大のための取り組みも先駆的に行っています。

この他にも、最新のIoT技術を活用したスマート農業を取り入れたり、太陽光パネルのリサイクルによる「微生物発電」の実用化に向けた実証事業を行っているなど、「やらないな、しょいな（やろうよ、してみようよ）」精神に繋がる魅力的な取り組みがたくさん行われているまちです。



■ コワーキングスペースでトライアル

鹿野山紫苑は鳥取市鹿野町という城下町にある国民宿舎です。温泉は心身両面で癒やされながら、仕事に向き合ってみませんか。



ホームページ

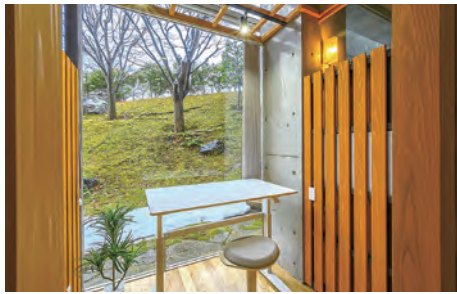
「四季薫るまち」鹿野の源泉

しかのさんしえん

鹿野山紫苑

@鳥取県鳥取市鹿野町今市 972-1

鳥取いなば温泉郷の鹿野温泉で自慢の庭園露天風呂と大浴場 & 展望風呂で温泉を満喫。
源泉かけ流しの贅沢な温泉をこころゆくまで堪能。



ワーケーション@鹿野城下町の事例をご紹介します



詳しくはコチラ

『ラーニングワーケーション』の舞台

持続可能なまちづくりからサステナブルな自分をつくる

空き家の活用をベースにした持続可能なまちづくりを 20 年以上続けてきた、いんしゅう鹿野まちづくり協議会を題材にし、持続可能なまちづくりのあり方を探るとともに、鹿野町をベースに活動を続ける「鳥の劇場」とのコラボによる演劇ワークショップにより、自己の表現力・コミュニケーション力を伸ばします。

持続可能な 「まちづくり」

いんしゅう鹿野まちづくり協議会は、空き家活用を軸とした取り組みで、20 年以上も活動を継続しています。持続可能なまちづくり・仕組みづくり、そしてモチベーションの継続にはどんな秘訣があるのでしょうか。

サステナブル
創動力

持続可能な 「自分づくり」

先行き不透明な時代を生き抜くための表現力・コミュニケーション力の大切さが、あらためて問われています。鹿野町で活動する「鳥の劇場」による演劇ワークショップを通じた「自分づくり」にチャレンジしてみませんか。

「いんしゅう鹿野まちづくり協議会」を学ぶ

「鳥の劇場」で学ぶ



ワーケーションからの企業立地

鳥取市では、企業のニーズに応じたきめ細やかな優遇制度を設けています。

鳥取市だけでなく、鳥取県の制度とも併用することが可能です！

新たに建物等を新設・増設する場合は、鳥取市と鳥取県の両方で、別途ご支援させていただいています。鳥取市・鳥取県の制度を併用した場合、設備投資総額の**最大20%、上限7億円**の助成が可能です！

鳥取市 オフィス移転支援事業補助金

	[A] 鳥取ワーク視察・トライアル経費を支援	[B] オフィス移転・新設経費を支援
補助率	1/2	1/2
補助限度額	5万円/人かつ50万円/社	1,000万円
対象事業	オフィスを本市内に移転又は新設しようとして検討している事業者が、試験的に本市内に滞在し、オフィス環境を視察したり鳥取ワークを体験するための経費	・オフィスを本市内に移転又は新設する事業者が、本社又はサテライトオフィスを構築するために要する経費 ・地域資源を活用した、地域活性化に資する事業費
補助対象者	視察やトライアル開始日時時点で、本市内にオフィスを設置していない事業者	5人以上の移転

鳥取県 とっとり先駆型ラボ誘致・育成補助金

	[C] 事前調査支援	[D] オフィス設置支援	[E] 研究開発拠点設置支援
補助率	1/2	1/2	中山間地 1/2、その他 1/3
補助限度額	30万円	200万円	500万円 [D] を活用した場合はその補助額を差し引く
補助期間	最長 1 年間	最長 2 年間	最長 3 年間 [D] を活用した場合はその補助額を差し引く
対象事業	自然科学研究所、ソフトウェア業、デザイン・機械設計業、コンテンツ企画作成業、情報処理・提供サービス業等のうち、先駆的事业、機能・業務分散を行おうとする事業者		
補助要件	県内企業・団体等と連携して事業を推進すること		2人以上の雇用 雇用者の1/2までリモートワーカー、兼業・副業者等も可
対象経費	交通費、委託費、共同調査費、通信費	事業所改修・賃借費、機器設備取得・賃借費、セキュリティ対策費、通信費、共同研究費、光熱水費、交通費	[D] の対象経費、直接人件費、人材育成費

鳥取県 おためしサテライトオフィス利用支援補助金

補助率	10/10
補助限度額	5万円/回（年間2施設まで利用可）
補助期間	3日～1ヶ月まで
対象経費	県内進出を検討している県外企業の、対象サテライトオフィスの利用料金
備考	県内にある、対象サテライトオフィス等運営事業者に対する支援制度です（利用者は手続き不要）。

鳥取県 ワーケーション実施企業支援事業費補助金

補助率	1/2
補助限度額	7.5万円/回（1人あたり5千円/拍）
補助対象事業	県内企業・団体等の人材や地域との交流または県内でボランティア活動等の地域貢献活動を行うワーケーションの実施事業
対象経費	ワーケーション実施者（同行する社員等の子どもも含む）の県内宿泊費
事業実施主体	県外民間企業、団体等

※ 補助金の交付に当たっては、上限額等その他の各種要件があります。

オフィスの検討段階から実際にオフィスワークを始めるまで、
鳥取市と鳥取県の両制度で、段階に応じた支援を用意しております。

鳥取市 企業立地促進補助金	
対象事業	製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、 情報処理・提供サービス業など
適用要件	投資額：3,000万円以上 雇用人数：増加した雇用者数3人以上
補助金額	・投下固定資産額の10% ・初年度賃借料の50%補助
限度額	2億円

鳥取市 情報通信関連企業立地促進補助金	
対象事業	ソフトウェア業、デザイン業、インター ネット付随サービス業など
補助対象経費	借室料
補助金額	対象経費の1/6
補助期間	操業開始から5年間。1年ごとの実績に より交付
年間補助限度額	2億円

鳥取県 産業成長応援補助金（大型投資）	
対象事業	製造業、自然科学研究所、ソフトウェア 業など
適用要件	投資額：3,000万円超 雇用人数：増加した雇用者数3人以上
補助金額	・投下固定資産額の10% ・初年度賃借料50%補助 ・IJUターン人材確保経費50%補助 ・少額資産額10%補助
限度額	5億円

鳥取市 次世代ソフトウェア産業等創出支援補助金	
対象事業	ソフトウェア業、デザイン・機械設計業、 コンテンツ企画作成業など
補助対象経費	事業所・設備の賃借料、IJUターン人材確 保経費
適用要件	雇用数：増加した雇用者数5人以上
補助金額	対象経費の1/2
補助期間	要件達成の日から5年間。1年ごとの実 績により交付
年間補助限度額	1,000万円/年

鳥取県・鳥取市双方の制度を活用した支援範囲と限度額

1 オフィス検討段階 (視察/短期滞在)

都市圏 企業	← 鳥取視察	鳥取市
	→ 移転提案	
補助項目	・移動経費 ・宿泊経費 ・施設利用料	
支援範囲	10/10を支援	
補助金額	最大80万円	
支援団体	鳥取県と鳥取市が補助	

2 オフィス移転段階 (本社移転/サテライトオフィス進出)

テナント改修設備購入	→	本社からの設備移転
補助項目	・テナント改修経費 ・設備等の購入経費	補助項目 ・設備等の移転経費
支援範囲	5/6を支援	支援範囲 1/2を支援
補助金額	最大1,500万円	補助金額 最大1,000万円
支援団体	鳥取県と鳥取市が補助	支援団体 鳥取市が補助

3 社員確保段階

補助項目	・企業が負担する従業員と 家族の転居経費
支援範囲	1/2を支援
補助金額	最大1,000万円
支援団体	鳥取県が補助

4 オフィスワーク開始

補助項目	・テナント賃料	補助項目	・設備賃料 ・ソフトウェア利用料
支援範囲	2/3を支援	支援範囲	1/2を支援
補助金額	最大2,000万円/年 × 5年間		
支援団体	鳥取県と鳥取市が補助		

Tottori City Workation Guide



[令和4年12月1日発行]

鳥取市経済観光部企業立地・支援課

鳥取市 企業立地



お問い合わせ先

鳥取市 企業立地・支援課

担当：山根・平井

所在地：鳥取県鳥取市幸町71

電話：0857-20-3225

E-mail：ricchi@city.tottori.lg.jp

鳥取市 関西事務所

担当：寺尾

所在地：大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22F

電話：06-6341-3990

E-mail：osakaoffice.tottori@city.tottori.lg.jp